

初級Ⅰ 教科書「みんなの日本語初級Ⅰ」1～15 課

授業	教科書の課	できるようになること
1	1	初めて会う人と簡単なあいさつや自己紹介ができる
2	2	物を指し示して、それが何か聞ける 物の持ち主が言える
3	3	場所が尋ねられる 所属（国、国籍、大学など）が言える 値段を聞いて、簡単な買い物ができる
4	4	時刻・曜日が言える 簡単な日常の行動が言える
5	5	目的地と、そこへ行く交通手段が言える 乗り物を利用して、目的地へ行ける
6	6	日常生活の基本的な行動が言える 人を誘ったり、誘いを受れたりすることができる
7	7	日本語で何というかわからないものの名前や表現が尋ねられる ものの授受についての事実が伝えられる
8	8	身の回りの物事の様子、感想が簡単に言える
9	9	好きなもの、きれいなものについて言える
10	10	人や物の存在について話せる 人や物の所在が言える
11	11	数量、人数、時間、期間などを言い表すことができる
12	12	過去の出来事や経験について簡単な感想や印象が言える 身近なことについて簡単な比較ができる
13	13	欲しいもの、したいことが伝えられる 移動の目的が言える
14	14	簡単な指示、依頼、勧め、申し出ができる 今、何をしているか言える
15	15	許可を求めることができる 禁止されていることが理解できる 家族や仕事など、身近な話題について話すことができる

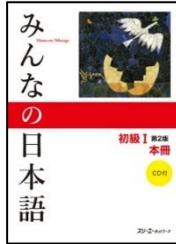
初級Ⅱ 教科書「みんなの日本語初級Ⅰ」16～25 課・「みんなの日本語初級Ⅱ」26～30 課

授業	教科書の課	できるようになること
1	16	日常生活の行動を順を追って話せる 人や物、場所などについて簡単な描写ができる
2	17	規則や禁止事項が理解できる しなければならないこと、する必要のないことが確認できる
3	18	できること、できないこと、趣味について簡単に話すことができる 行為や出来事の時間的な前後関係が言える
4	19	経験の有無が言える 物事の状況の変化が言える
5	20	普通形が作れる 文の丁寧体、普通体の違いがわかる 親しい人と簡単な普通体の会話ができる
6	21	簡単な意見、感想、予想が言える 人の発言を他の人に伝えることができる 相手に確認したり、同意を求めたりすることができる
7	22	連体修飾を使って、人やもののより詳しい描写、説明ができる
8	23	どんな時にどんな行動をするか、あるいはしたかが説明できる 簡単な機械の使い方や道順などが聞いてわかる
9	24	物の授受について話すことができる 恩恵を与えたり受けたりしたことを表現できる
10	25	あることを仮定して、その条件の下での判断、決定などが言える
11	26	相手の状況について説明を求めたり、自分の状況やその理由を説明したりできる 理由や事情を説明して、丁寧な依頼ができる 理由や事情を説明して、助言や指示を求めることができる
12	27	できること、できないことが言える 見える、聞こえるなどの状態が言える
13	28	同時に行われる継続的な動作が言える 日常の習慣的な行為が言える 複数の理由を並べて述べることができる
14	29	事実の状態が描写できる 行為を完了する、あるいは完了したことが述べられる 不都合な事態について残念、遺憾に思う気持ちが表現できる
15	30	事物の状態について述べるができる 準備など、将来のために前もってしておくことが述べられる

初級Ⅲ 教科書「みんなの日本語初級Ⅱ」31～50課

授業	教科書の課	できるようになること
1	31	自分の意思や計画していることが述べられる 予定が説明できる
2	32	忠告や助言ができる 推量したことを確実さの程度によって言い表わせる
3	34	動作や作業を行うときの基準や規範を示すことができる 二つの動作の前後関係を言い表せる ある動作をどのような状態で行なうかを説明することができる
4	35	ある事柄が実現するために必要な仮定条件を述べることができる ある条件下での判断を述べたり、助言や指示を求めたりすることができる
5	36	到達目標や努力目標を述べることができる 人の能力及び物事の状況の変化を述べることができる
6	37	人から受けた行為や迷惑に感じた体験を受身表現を使い、話者の視点から話せる 物事の状況や事実を受身表現を使って説明できる
7	38	ある行為について感想、評価、好き嫌い、上手下手などが述べられる すべきことをし忘れたということが言える 情報を知っているかどうか確かめられる 伝えたいことを強調して伝えられる
8	39	ある事柄が原因で、その結果としてある感情や事態が生じたことを説明できる 丁寧に理由を述べたり、弁解したり、事情を説明したりすることができる
9	41	上下や親疎の関係をわきまえた授受表現を使うことができる 丁寧な依頼ができる
10	42	行為の目的や目的を達成するためにすることを表明できる 物の用途、評価が述べられる 何かをするのに必要な時間、経費が言える
11	43	物事の外観から、その変化の見通しや状態・性質を推察して表現できる 目的の行為を終えて、元の場所に戻るということが伝えられる
	47	他から得た情報をそのまま伝えることができる 自分の五感でとらえたその場の状況から判断されることが述べられる
12	44	動作や程度が度を越し、好ましくない状態になったことが言える 物を使用する際の難易度を示すことによって、その場の評価を表せる 自分の選択、決定を伝えることができる
13	46	動作の段階を述べることによって、事態や状況を説明することができる 動作が終了してからあまり時間が経っていないという気持ちを表すことができる 話し手が確信していることが述べられる
14	48	他者（下位の者）への行為の強制や許可・容認を表すことができる 丁寧に許可を求めることができる
15	49	上下、親疎の人間関係に基づく尊敬語の表現を理解し、適切に使うことができる
	50	上下、親疎の人間関係に基づく敬語全体の体系を理解し、謙讓語を適切に使うことができる

<教科書>



『みんなの日本語初級Ⅰ 第2版 本冊』

著者：スリーエーネットワーク編著

価格：2,500 円+税

ISBN：9784883196036



『みんなの日本語初級Ⅱ 第2版 本冊』

著者：スリーエーネットワーク編著

価格：2,500 円+税

ISBN：9784883196463